

平成28年度 地域ケアプラザ事業実績評価（舞岡柏尾）

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
舞岡柏尾地域ケアプラザ	(福) 横浜市福祉サービス協会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度からの生活支援体制整備事業導入に伴い、これまで地域ケアプラザ全体で実施し蓄積してきたエリアアセスメントをもとに情報を整理し、各職種間でも連携しながら各事業に取り組み、地域・エリア内の事業所等との連携につなげています。 ・28年4月からのエリア変更に伴い、契約変更の事務手続きや相談件数の増加について、地域特性を踏まえながら、所内で体制を整えるなどの工夫をして、迅速かつ的確に対応しました。 ・地域福祉のネットワーク構築や福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供については、職種間での共有、地域の行事・活動や会議への参加、地域ケア会議やとつかハートプランなどを通して、現状把握や対象者に応じた情報提供に努めており、地域でのネットワークをつなげていると考えます。 ・自主企画事業では、隣接する港南区の地域ケアプラザと共催での事業を実施するなどエリア特性を踏まえた企画実施をしています。また、「認知症サポーター講座」では、次年度以降広げていく方向にあり、相互協力への仕掛けづくりとして引き続き進めていただきます。 ・地域の小中学校と連携をする中で、新たに南舞岡小の小学生全生徒を対象に、授業の一環として認知症サポーター講座をケアプラザ職員のみで開催するなど、福祉教育を積極的に実施しました。 ・三か月先まで予約が入っている「プチボランティア」派遣の支援や、ボランティア養成講座を実施してボランティア同士の交流も行うなど、ボランティアの育成に力を入れています。

		<p>(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none">・平成 28 年 4 月に地域包括支援センターのエリアが大幅に変更となりましたが、前担当包括と連携し同行訪問を行うなどし、丁寧に対応して利用者への理解を進めながら担当変更を行いました。・認知症サポーター養成講座を 1 か所の小学校の全学年に対して実施しました。・ケアマネジャーと民生委員合同で「傾聴」を学び、交流や情報交換を実施し、顔の見える関係を構築しました。・介護予防事業では、ボランティアの力を引き出しながら取り組んでいます。 <p>(生活支援体制整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none">・生活支援コーディネーターが積極的に地域に出向き、地域資源リストを作成しました。・人口構成、家族構成、介護認定率などのデータを調査し、マッピングを行っています。・地域アセスメントシートを更新し、地域情報の把握と分析に努めています。・事業の周知と理解を目的に、地域ケアプラザ運営協議会を活用し協議体を開催しました。
--	--	---